

12 相沢地区 地域福祉保健計画

1 地区の概況

- ・ 区平均と比べてアパートや借家の比率が高く、特に瀬谷駅に近い地区に多く見られます。持ち家とアパートが混在しています。
- ・ 南北に広い地域で、相模鉄道と道路（瀬谷柏尾線等）で分断され、まとまった活動をしにくい傾向にあります。
- ・ 地区センター、高齢者福祉施設、障害者施設、幼稚園・保育園、病院等多くの施設があります。
- ・ 人口比率は、0～14歳が約13%、15～64歳が約64%、65歳以上が約23%となっており、高齢化が徐々に進んでいます。



2 第1期で取り組んだ主な活動や事業

- ① 世代を超えた交流の場づくり
相沢ふれあいサロン I・II の開設
- ② 高齢者介護予防
ふれあい体操の会の立ち上げ
- ③ ひとり暮らし高齢者への支援
ふれあい食事会の開催 年6回（2地域3回）
- ④ 地域の団体の活性化
見守り活動に関するボランティア活動団体代表者会の開催 年2～3回

3 第2期計画に向けての課題

- ・ 地域に永住の方や近年の転入者など住民層が多様で、実態把握や近隣の世帯の見守り支援の難しさがあります。
- ・ 第2期計画を策定するにあたり、第1期からの継続項目と新規項目を設けて、重点目標を位置づけます。
- ・ 対象者を高齢者に限定せず、瀬谷区地域福祉保健計画の理念に基づき「地域で生活するすべての人が安心して生活できるまちづくり」を目指します。



4 推進母体

相沢地区社会福祉協議会

5 第2期計画の取組内容

第2期計画では、

「地域で生活するすべての人が

安心して生活できるまちづくり」

を目指します。

① 隣近所のさりげない見守りによる地域づくり

第1期での取組項目の「世代を超えた交流の場（相沢ふれあいサロン）」と「ひとり暮らし高齢者への支援」の2項目をさらに充実発展させる活動を展開します。



わいわい親子会

☆具体的内容

- (1) 声かけ・見守り運動の展開
ご近所を中心として、世代等を超えた声かけや見守り運動を展開します。
- (2) 地区内の活動団体情報交換会の開催
地区内の各種活動団体の情報交換会により、それぞれの活動参加者の見守りを行うことと、団体間の活動の活性化を図ります。
- (3) こどもの見守りと災害時の支えあい運動の展開
日常の見守り活動として、こどもの安全や高齢者の見守りについて一層の普及活動を行います。また、災害時における支えあい事業について、地区内で継続的な協議を進めます。

② 健康・保健講座の開催

地区内の福祉保健・介護予防に関する意識の向上や高齢者の「生きがい」を引き出すことを目的に、健康・保健講座を定期的で開催します。
また、区役所や地域ケアプラザと協働し、認知症キャラバンメイトや外部講師を活用することで、より一層充実した内容とします。

☆具体的内容：健康保健講座、認知症予防講座、生きがい講座など



③ 生活支援「助け合いの会」（仮称）の開設

地区内の生活支援活動の一環として、住民相互の助け合いを促進するために、「助け合いの会」を新規に立ち上げます。その準備として、支援者を募集するとともに、担い手の発掘と育成に取り組みます。
また、そのシステムの稼働確立のため、区社協、区役所、地域ケアプラザと協働していきます。

☆具体的内容

- (1) 家事、不具合修理、庭仕事などでお困りの高齢者を対象に、手助けを行う「助け合いの会」（仮称）の開設
- (2) 担い手養成のための講座開催